

事象別必要ライセンスの一覧表

2023.12.15

1. 年度加盟登録時

| 役職 | 役割および登録要件 | 必要ライセンス | 選手との兼務 |
|------------|---|----------------------|--------|
| 部長 | 法人としての加盟校におけるチームの管理者。加盟校に所属する教授、助教、職員であることが必要。所属が加盟校以外の者は認められない。 | なし | 不可 |
| 監督（チーム代表者） | 加盟校チームの管理責任者。チームの選手に対する指責任者。必ずしも加盟校のOB・OGである必要はないが、他加盟校チーム監督（チーム代表者）との兼務は認められない。 | 大会に参加する場合の資格は2. による。 | 不可 |
| コーチ | 監督（チーム代表者）を補佐し、加盟校チームの管理およびチームの選手に対する指導を行う者。監督（チーム代表）不在の場合の代行者。必ずしも加盟校のOB・OGである必要はない。他加盟校チームコーチとの兼務は認めらるが、大会参加の場合は大会より制限がある。 ※ 他加盟校チームに兼務を要請する可能性がある場合は、他加盟校チームのコーチも当該加盟校調査書に登録しておくこと。 | 大会に参加する場合の資格は2. による。 | 不可 |

2. 大会時（○＝何れか必須、×＝不要）

- ◎ 各選手権大会では監督（チーム代表者）またはその代行者の同行が必須。代行者は同一大会では他チームの監督（チーム代表者）、コーチの兼務不可
- ◎ RCS、TRS、新人戦では監督（チーム代表者）またはその代行者の同行を必須とするが、他加盟校チーム監督（チーム代表者）との兼務を認める。
兼務する者は兼務する各チームに対して管理監督責任を負う
- ◎ 何れの大会でもチーム送迎要員は必須（監督（チーム代表者）またはその代行者が送迎できない場合は別の者）

| 役職 | ライセンス | インカレ | インカレ以外の選手権大会 | RCS、TRS、新人戦 | 備考 |
|---|---------------------------------------|------|-----------------|-------------|----|
| | | | 2025年よりインカレと同一に | | |
| 監督（チーム代表者） コーチ（監督（チーム代表者）を代行する場合） | 日本スポーツ協会コーチ1以上 | ○ | ○ | ○ | |
| | UCIコーチレベル1以上 | ○ | ○ | ○ | |
| | チームアテンダント・ライセンス | × | ○ | ○ | |
| | 審判ライセンス | × | ○ | ○ | |
| コーチ（監督（チーム代表者）を代行しない場合） チームスタッフ （競技場フィールド内、ロードレースPIT、補給エリア） | 日本スポーツ協会コーチ1以上 | ○ | ○ | ○ | |
| | UCIコーチレベル1以上 | ○ | ○ | ○ | |
| | チームアテンダント・ライセンス | ○ | ○ | ○ | |
| | 審判ライセンス | ○ | ○ | ○ | |
| | 競技者ライセンス | ○ | ○ | ○ | |
| | 上記何れのライセンスもない者 例) 無ライセンスのOB・OG、友人等 | × | × | × | |
| 送迎要員 | 特にUCIライセンスは求めない 非定常時に判断ができる人 | - | - | - | - |

よくある質問 (FAQ)

Q1 部長は他大学の職員等でも良いか？

A1 加盟校の職員等に限りです。

Q2 選手権大会に同行する監督（チーム代表）またはその代行者（以下「監督等」と言う。）が同行できない場合はどうなるか？

A2 当該大会には出場できません。

Q3 RCS、TRS、新人戦に同行する監督等がない場合はどうなるか？

A3 当該大会には出場できません。RCS、TRS、新人戦は他チームとの監督等が兼務すれば出場可能。

Q4 同行予定の監督等が急用で同行できない場合はどうなるか？

A4 代行者が同行しない限り当該大会には出場できません。

Q5 インカレとその他の選手権大会の監督等のライセンス要件の違いは何か？

A5 インカレはコーチ1以上のライセンスが必要、その他の選手権大会は2024年度まではチームアテンダント、審判ライセンスでも可能。なお、2025年度からは全てインカレ並となります。

Q5 監督等がライセンス要件を満たさない場合に出場可能な大会はないのか？

A5 ありません。

Q6 送迎要員が必須となるのはどのような場合か？

A6 例えば監督等がチームと異なる経路で競技時間にのみ来場する場合やRCSで監督等を他チームに兼務してもらっている場合等、往復のチームカーの運転要員が選手以外にいない場合が想定されます。

Q7 このルールは小規模だったり、体制が整っていない新規加盟校には厳しい。

A7 大会の秩序と安全を確保するためのルールであり、ルールを守ることができれば規模や新規加盟を問わず加盟は可能です。

Q8 「コーチ1」は何の競技種目でも良いのか。例えば陸上競技のコーチ1。

A8 コーチ資格は自転車競技のものに限りです。

Q9

A9

監督（チーム代表者）のセーフティ・ライド研修会受講義務（現行どおり）

選手のみならず、チーム代表者も座学系（リモート等）講習会を1回以上受講していることを大会参加の必須条件とします。
HP掲出「当面の大会開催等について」2-2項参照 [2023v1-20230405.pdf \(jicf.info\)](#)

インカレについては選手、監督（チーム代表者）は、所定の座学講習会を事前に2回以上受講済であることを必須とします。

※ 2023年インカレから運用開始

セーフティ・ライド研修会受講実績の有効期間

セーフティ・ライド研修会受講実績はリモート講習、実地研修とも、原則として受講日が属する年度の翌年度末（3月末）まで有効とする。

<例外1> 2022年度中の受講実績は2024年度末まで有効とする。（セーフティ・ライド研修会制度の開始が2022年度下期であったため。）

<例外2> 1～3月の受講実績は翌年度の受講実績と見なす。（受講日から受講日年度末までの1年度分の有効期間が短いため。）

例1) 2023年4月に受講した研修は2025年3月末まで有効

例2) 2022年11月に受講した研修は2025年3月末まで有効

例3) 2023年3月に受講した研修は2025年3月末まで有効

以上